

令和6年度 第3回 神久呂小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年11月26日（火） 14時00分から15時45分まで
- 2 開催場所 神久呂小学校 会議室
- 3 出席委員 谷野 協司、谷井 文明、中村 典子、尾高 理恵、
和久田 ゆかり
- 4 欠席委員 和久田 明弘、鈴木 孝平
- 5 学 校 井村 由紀子（校長）、高倉 健二（教頭）、加藤 陽介（教務）、
伊藤 由紀（CSディレクター）
- 6 教育委員会 鈴木 陽子（浜松市教育委員会教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 伊藤 由紀
- 9 議長の選出
尾高委員の立候補により、全員異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項
 - (1) 授業参観を終えて（視点から見た子供たちの様子等）
 - (2) 神久呂小学校の子供たちについて（学校評価〈中間報告〉）
 - (3) CSボランティアの手引きについて
 - (4) CSに関するアンケートについて
- 11 会議記録
司会の谷井委員から、委員総数7名のうち5名の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 授業参観を終えて（視点から見た子供たちの様子等）

- 音楽の授業では、曲に関する映像を使っていて想像しやすい授業だと思った。図工の授業では、他にとらわれることなく個々が思い思いの発想で作成しており、素晴らしいと思った。また、授業支援ボランティアで関わりのあった児童が、ほほえんだり、会釈をしてくれて、とてもうれしく思う。（和久田委員）
- 先生方の板書の字がとてもきれいで感心した。きれいな文字を見てノートに丁寧に写すことが、正確にできる子につながると思う。（谷野会長）
- 先生方が、狭い運動場でも工夫して体育の授業をしたり、音楽の授業で子供たちが大きな声で歌えるよう促しているところは、「気づき、考え、行動する」を先生方が率先して実践されていると感じた。（谷井委員）
- 子供たちが集中して授業に参加している様子を見て、先生方が「分かる」「楽しい」授業を行っているからだと思った。また、課外授業の振り返りの授業では、

進んで意見や感想を出し合っていて授業に意欲的に取り組む姿が見られた。

(中村委員)

- 英語で「理想の町を作って道案内をしよう」という授業をしていたが、小学生でこんな難しいことをやっているのかとおどろいた。提出する際に友達にわからないところを確認している様子を見て、クラス全体が、わからないところを恥ずかしながら聞ける雰囲気であり、すばらしいと思った。(尾高委員)

(2) 学校評価の視点について

議長の指示により、資料を基に加藤教務主任から説明があり、委員からは以下の発言があった。

- 交通ルールを守れているか、という質問も追加してはどうか。(尾高委員)
- 旗振りの時に、歩道ぎりぎり信号を待っている子に下がるよう注意したところ、ルールは守っているからいいじゃないか、と言う子がいた。ルールを守っていても交通事故に遭わないとは限らないよ、と伝えたが納得していない様子であった。自分の身を守る行動ができるようになってほしい。(中村委員)
- あいさつについて、する・しない、というよりも、幸せに気付ける子になってほしい。他人にも優しく、感謝もできる、今ある環境で幸せを感じられる子になってほしい。(和久田委員)
- 自分を大切に生きていてほしい。学校でも家庭でものびのびと生活できることが理想である。(中村委員)
- 「友達のよいところを見つけることができていると思うか。」という、質問だけでなく、「自分のよいところを見つけることができていると思うか。」という質問を追加してはどうか。(尾高委員)
- 自分が生かされていることに気付けるようになると、人を責めたり、いじめたりという行動はしないと思う。自分を大切にできれば他人にも優しくできる。(和久田委員)
- 昨今ではウェルビーイングということが注目されている。子供たちには、自分も他人も幸せに、と考える力が育ってほしい。(井村校長)
- 里山に子供たちが校外学習にきて、自然に触れることで感性豊かになる。また、「大人になったら、自然や環境を大切にしたい、地域の良さを守りたい」と思ってくれたら嬉しい。(谷野会長)
- 大人と接し一緒に活動する中で、大人になった時その体験が心に残って糧になってくれたらいいと思う。家庭でのかかわりも大切だと思う。

今年度2回目の学校評価アンケートの際、参考にさせていただきます。

(加藤教務主任)

(3) CSボランティアの手引きについて

議長の指示により、学校支援コーディネーターの中村委員より説明があり、委員からは以下の発言があった。

- 日時が決まっている支援は載せたらどうか。(谷野委員・和久田委員)
- 支援に参加された方が楽しんでもらえれば、口コミでも地域にも広がるのではないかと思い、周知を進めたいと思う。(中村委員)

- 環境整備等の支援については、地域の方主体で進めていただけるとありがたい。(井村校長)
- 地域みなさんに、得意なこと、できること等、アンケートや募集をしてはどうか。(和久田委員)
 - 地域の人材をリスト化してはどうか。人材の整理をすることで先生からのリクエストとマッチングさせることができるのではないか。(谷野会長)
 - 学校評価に基づいて、必要な支援を精査できるとよいのではないか。(中村委員)
→大人と接することによって言葉遣いに気付く等、今の支援も関連した支援と言える。(高倉教頭)
 - 3～4年の地域学習では、里山の会にて説明しているが、説明内容についても先生方に率直な意見をいただきたいと思っている。(谷野会長)
→ありがたいご意見です。職員に周知します。(井村校長)

貴重なご意見を参考に、より良いCSボランティアのしおりを作成したいと思います。(中村委員)

(4) CSに関するアンケートについて

議長の指示により、高倉教頭より説明があり、委員からは以下の発言があった。

- 「どのような活動でしたら参加できますか。」という項目も入れたらどうか。(和久田委員)
- 「子供たちのために、どのような活動があるといいと思いますか。」という項目もいいのではないか。(中村委員)

アンケート送付の際、参考にさせていただきます。(高倉教頭)

12 その他報告事項等

(1) 学校運営協議会自己評価について(高倉教頭)

・今年度の自己評価について委員の皆さんに評価をしていただき、谷野会長と集約をして神久呂小学校の評価としていく。12月20日(金)までにご提出をお願いします。

(2) 校舎改修工事について(高倉教頭)

・12月20日に北校舎引き渡し、12月9日から正門が使える予定。駐車場はしばらく工水駐車場を使うことになる予定です。令和7年1月から仮設校舎撤去、運動場の整備がはじまります。

(3) その他

・来年度以降も、学校運営協議会が持続可能な組織となるよう谷野会長と相談しながら、進めていきたいと思っております。(井村校長)

13 連絡事項

○次回会議は、令和7年2月14日(金)午後1時30分から参観会、午後2時から神久呂小学校会議室で開催する旨の連絡があった。